

北星学園大学 DX 推進基本方針

現代社会において、デジタルトランスフォーメーション（DX）は様々な分野で急速に進展しており、大学においても、教育・研究・運営のあらゆる面で DX の推進が求められている。

北星学園大学は、こうした社会的な背景の中で、教育及び研究を通じて新しい価値を創造し社会に提供するために、以下の5つの柱からなる DX 推進の基本方針を定め、デジタル技術の導入と活用による人及び組織の変革を目指す。

1. 教育の DX

BYOD を導入するとともに、教材のデジタル化を進め、LMS 等を活用したより教育効果の高い授業を展開する。また、教育データを収集・分析して授業改善につなげ、個別最適な教育の実現を目指す。

2. 研究の DX

デジタル化の進展に即応し、研究データの適切な管理及び成果の公開を支援する革新的な研究環境を整備することにより、社会に貢献する価値の高い研究成果を創り出すことを目指す。

3. 業務の DX

デジタル化を契機にワークフローを見直して業務を効率化し、学生サービスの向上及び教育・研究への支援強化を図る。

4. 大学運営の DX

情報共有と協働を促進し、データを最大限に活用した意思決定に基づく戦略的な大学運営を実現する。

5. DX を通じた能力開発と職場環境の整備

DX に関連するスキルや知識を習得するための FD・SD を実施し、教職員の能力開発を図るとともに、教育、研究、学生支援、大学運営において、その能力・資質を十全に発揮できる職場環境を実現する。

2024年9月11日

北星学園大学

北星学園大学短期大学部